

演歌で巡る津軽の旅

「恋の津軽十三湖」

平成27年、今年の五所川原新作立佞武多は

つがる とまどうら でんせつ しらひげみず めおとほんしよう

「津軽十三浦伝説 白髭水と夫婦梵鐘」7月初旬完成予定。

ツアー当日は、面の書き割り(立佞武多の魂入れ)が行われます。

津軽平野に響く恋に慕う男女の物語は今、津軽三味線の響きに乗せて蘇ります。

長円寺の鐘は昭和36年に県重要文化財に指定されています。



※写真はイメージです。



「恋の津軽十三湖」(作詞：宮内たけし 作曲：平川竜城)
12cm CD シングル/VICL-36913 定価：¥1,200+ 税
発売元：ビクターエンタテインメント

津軽十三浦伝説 「白髭水と夫婦梵鐘」

「十三浦」とは十三湖のかつての呼び名であり、「白髭水」は津波・洪水・嵐のこと。

1716年、同市の長円寺と弘前市の長勝寺に納めるために

夫婦梵鐘と呼ばれる二つの鐘が京都より海路で運ばれた。

しかしその船は十三浦に入港しようとした折、嵐に襲われ海底に沈んでしまった。

その後、長円寺の雄鐘だけが見つかり、長円寺の鐘をつくつと

なぜか十三浦で「長円寺恋しや、ゴーン」と悲しい音がするという伝説。

出発日 **6月23日(火)** 日帰り

旅行代金 **8,888円**(税込)

- 募集人員：40名(最少催行人員25名) 添乗員が同行いたします。
- お食事：昼食1回
- 締切日：2015年6月15日(月)
- お申込み：企業組合 である・そーれ TEL 0173-34-3971

【旅のポイント】

- ☆ 長山洋子さんの「恋の津軽十三湖」の歌にのせて津軽を巡ります。
- ☆ 新作立佞武多の面の書き割り(立佞武多の魂入れ)を見学します。
- ☆ 県重要文化財「長円寺の鐘」について、ご住職が解説します。
- ☆ お食事は十三湖とりたてのヤマトジミをお召し上がりいただけます。



立佞武多師の福士裕朗

＜青森発着＞ 現地の事情等でコース、時間が多少変更になる場合があります。 ===バス ... 徒歩 ■■■鉄道

青森駅発 8:00 === 新青森駅発 8:15 === 9:00 立佞武多の館【面の書き割り(魂入れ)】
 === 長円寺【伝説の鐘】 === はくちょう亭昼食【しじみ料理】 === 道の駅十三湖高原 ===
 十三湖【ガイドは安藤の郷応援隊】 === 金木自由散策 ... 三味線会館【15:00 生演奏】 ===
 津軽鉄道乗車 金木駅発 15:39 ■■■ 津軽五所川原駅着 16:05 ... である・そーれ ===
 新青森駅着 17:15 === 青森駅着 17:30

※五所川原発着は 8:30 である・そーれ 集合となります。

【旅行企画/実施】 企業組合 である・そーれ 青森県知事登録 旅行業 地域-2号

〒037-0063 五所川原市大町39 TEL: 0173-34-3971 FAX: 0173-34-3971 <営業時間> 9:30 ~ 17:00 <定休日> 第1・第3日曜日

【企画協力】 (一社) 五所川原市観光協会、また旅くらぶ

